

◆ふじい・けんいちろう／半導体工場において10年間生産管理システムを開発。生産スケジューラを日本で約300社、中国で100工場に導入実績をもつ。

当社のお客様の動向を拝見する限り、労働集約型製造業の淘汰が華南地区で進み、内陸に工場を移す企業、ベトナム(ハノイ側)に移転する工場などが、特に電気機械業種の日系製造業で増加してきています。逆に、自動車部品メーカーなどは、新たに工場進出・ライン増設をしているサプライヤーも多く、提供先の完成品メーカーの中国市場での強さに左右されているようにも思えます。

その自動車メーカーも、日産に続きトヨタなど、新興国向けの廉価な製品ラインアップを発表しています。その結果、部品調達においても、ケイレツを離れた廉価な中国ローカル工場から

当社のお客様の動向を見ます。労働集約型製造業の淘汰が華南地区で進み、内陸に工場を移す企業、ベトナム(ハノイ側)に移転する工場などが、特に電気機械業種の日系製造業で増加してきています。逆に、自動車部品メーカーなどは、新たに工場進出・ライン増設をしているサプライヤーも多く、提供先の完成品メーカーの中国市場での強さに左右されているようにも思えます。

もっと

儲かる工場になるための 生産管理 システム 導入 6か条

第3条

華南地区の日系製造業の動向(顧客調査)

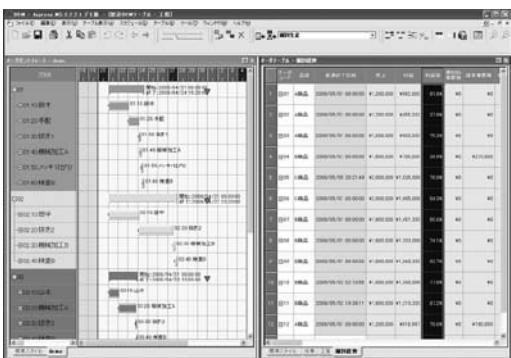


派程(上海) 軟件科技有限公司
總經理 藤井賢一郎

の部材調達がさらに進むものと考えられます。そのため中国に残る日系工場は、中国国内メーカーへの製品提供を始めなければ、生き残れないかもしれません。

実例として、当社の生産スケジューラを導入している華南のコンプレッサー製造工場では、日本の親会社への部品提供に加え、中国の大手家電メーカーへの部材提供に踏み切りました。中国のローカルメーカーは極めてドライで、グループ会社内のサプライヤーでも、その品質や納期、価格などに問題があれば、グレード外からの調達もいとまません。製品ライフサイクルが短く、多量多品種生産を余儀なくされる中国工場では、本当に儲かる

厳しい条件下での
生産ライン管理



Asprovaの製造BOMテーブル画面

の機能のほか、直接原価を同時にシミュレートできる原価計画システムの導入に踏み切りました。ERPの原価管理システムは結果管理にすぎず、Asprovaの原価計画システムは、将来原価を部品や工程を変えることによって「見える化」することができるからです。

とは何なのか?の計画策定機能が欠かせません。日系企業にとつて環境や条件の厳しい中国では、当社のようなソフトウェアもいろいろな目的実現のためのツールとして利用されています。単なる生産計画の策定のみならず、昨年のような災害時の資材確保のためのシミュレーター(BCPツール)としてや、生産ラインでの原価作り込みのための見える化の道具としても、厳しい環境下でも、日本で鍛えられた多くの機能をもつた製品の利用技術が向上しています。

業界初

☆初期費用無し
☆保守料金込み

3600元~月額制でご利用出来ます。

Asprova APS 低コストで導入可能!

ASPROVA
High Speed Scheduling

日本トップシェア
生産計画ソフトウェア!!

www.asprova.cn

上海支店：上海市徐匯区中山西路1800号兆豐環球ビル5F室

TEL : +86-21-6440-1023

深圳事務所：広東省深圳市宝安区西乡大道321号盛輝ビルA座511

TEL : +86-755-2917-9897